

行事予定（4月～12月）

4月	20日(金)	学習参観 学年・学級懇談会 PTA総会	9月	3日(月)	2学期始業式 給食開始
	27日(金)	ふれあい隊・こども110番の家 対面式 1年生を迎える会		12日(水)	研修会のため給食後放課
5月	12日(土)	運動会；雨天順延（順延の場合は休み）	10月	13日(木)	市芸術鑑賞会 (2年;午前 5年;午後)
	13日(日)	運動会予備日①(順延の場合は、月曜日課)		19日(水)	研修会のため給食後放課
	14日(月)	振替休業日		28日(金)	自啓教育研究発表会
	15日(火)	運動会予備日②		10日(水)	ステージ発表鑑賞会
	23日(水)	福光地域小中学校合同研修会	14日(日)	学習発表会 PTAバザー	
	27日(日)	PTA自転車点検	15日(月)	振替休業日	
	29日(火)	南砺市連合運動会(6年)	下旬	就学時健康診断	
	31日(木)	南砺市連合運動会予備日	11月	2日(金)	校内持久走大会(予備日7日)
6月	6日(水)	学習参観(5限)		6日(火)	県西部教育課程研究集会 (児童休業日)
	14日(木)	4年宿泊学習 ～15日(金) 砺波青少年自然の家 給食試食会(1年保護者対象)		10日(土)	学習参観 PTA教育講演会
	24日(日)	PTA資源回収	12日(月)	振替休業日	
	26日(火)	研修会のため給食後放課	12月	3日(月)	校外班集会
	2日(月)	校外班集会		19日(水)	2学期末個別懇談会(午後) ～20日(木)
7月	6日(金)	PTA救急法講習会 (保護者向け)	21日(金)	2学期終業式 給食終了	
	19日(木)	1学期末個別懇談会(午後) ～20日(金)			
	24日(火)	1学期終業式 給食終了			
	27日(金)	6年立山登山 ～28日(土) 室堂山荘			
8月	22日(水)	5年宿泊学習 ～24日(金) 能登青少年交流の家			
	26日(日)	PTA親子清掃活動			

長寿命化改修（第Ⅱ期）工事が始まります

4月下旬から12月まで、南棟の長寿命化改修工事が行われます。学校への車の出入りは、北門(信号側)からとします。南門(西部体育館側)は、工事車両の出入り口と歩道になりますので、一般車両は進入できません。保護者や地域の皆様には、不便をおかけしますが、子供たちの安全を第一に進めていきたいと思っております。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

《ふれあい隊・こども110番の家の皆様へ》

今年度もよろしくお願いいたします。

5月の下校時刻の変更をお知らせします。

5月12日(土) 運動会(雨天順延) 15:30頃下校(集団下校なし)

※雨天の場合、12日は休業、13日に運動会(※)または、月曜日課(☂)になります。

5月14日(月) 振替休業日

5月23日(水) 福光地域小中連携事業合同研修会のため、14:30全校集団下校



平成30年4月23日

福光中部小だより

No.461

南砺市立福光中部小学校

ホームページ <http://www.tym.ed.jp/sc209/>

E-mail fukumitsuchubu-es@tym.ed.jp

「仲間とともに輝く子供」の育成を目指して

校長 山田 誠

例年以上の積雪に四苦八苦した冬を経て、駆け足でやってきた春の温かさに、季節の移ろいのスピード感を体全体で感じています。

本年度も教職員が一丸となって子供たちの健やかな成長のために誠心誠意努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

さて、昨年度から継続して本年度も「仲間とともに輝く子供」の育成を重点に据えて、子供たちの成長に関わっていきたくと考えています。どんな場面でどのように輝くかは一人一人の子供たちの能力や個性によって様々です。私は、輝いてほしい場面の大きな柱を三本立てました。

一つ目は、『考え、表現して輝く子』です。これは授業にしっかり取り組み、自分の思いや考え、願いなどを発表したり人に伝えたりすることです。間違いや失敗を恐れずに積極的に表現できる子はキラキラ輝いて見えます。

二つ目は、『あいさつし、関わり合って輝く子』です。始業式の話の中で子供たちにあいさつの大切さを伝えました。「あ」明るく、「い」いつも、「さ」先に、「つ」つながる。特に、『つながる』は心が通い合い互いに理解し合える一番大切なポイントです。「中部小の子供たちはあいさつが上手ですね。」と耳にすることが多くなり、自慢の子供たちですが、更に磨きをかけてくれることを願っています。

三つ目は、『心と体を鍛えて輝く子』です。これまでも体育の時間や業間に運動の習慣を定着させ、よく体を鍛えている子供たちですが、それぞれの苦手な部分を克服し、もっと伸ばそうとする向上心を持ち続けてほしいと思います。多少の困難に打ち勝とうとする『たくましい心』、他を思いやる『優しい心』は、鳥に例えれば両翼であって、どちらが欠けてもはばたくことはできません。

小学校は、道徳教育や外国語教育等に対してスピード感をもって改革が進みます。そうであっても、私達は一人一人の子供の課題と真摯に向き合い、丁寧な指導に専念していかなければなりません。本校には「自己啓発教育」という開校以来40年に渡って追究し続けている研究テーマがあり、「主体的に学び合い、考えを深める」を研究主題にしています。これは新しい学習指導要領の「主体的・対話的で深い学び」そのものであり、中部小教育に携わってこられた先輩諸兄の先見の確かさ、深さをつくづく感じています。

教職員のチームワーク、家庭や地域との連携、幼・保中との連携を大切にして、教育の「不易と流行」のいずれにも目を向けながら、子供たちが輝く場面をたくさんつくっていきたくと思います。ご指導やご助言等、皆様の「声」にも力を得ながら学校運営を進めてまいります。

福光中部小学校の新たな一年間の歩みが始まりました。

みなも
水面の波が桜とともに輝きを見せる小矢部川の春

